

10月下旬からやや多い状況が続いています。
多発状況とならないうちに防除するのがポイントです。

なす

うどんこ病

防除を心がけましょう。



対策

- 発病葉は除去・処分し、
伝染源を少なくするとともに
不要な下葉はできるだけ摘除することにより、
日当たり、通風をよくしましょう。
- うどんこ病菌は水をはじきやすいので、
展着剤を加用すると効果が安定します。

(注) 機能性展着剤を中心に
薬害を助長する組み合わせもありますので、
使用前に確認をしてから散布しましょう。

主な なす うどんこ病剤

平成24年12月5日現在

薬剤名	希釈倍数	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	予防	治療	浸透性	系統
クリーンサポート	2000倍	前日	3回	○	×	×	微生物農薬+抗生物質
バルコート水和剤	3000倍	前日	3回	○	△	×~△	グアニジン
フルピカフロアブル	2000~3000倍	前日	4回	○	×~△	△	アニリノピリミジン

農薬の使用にあたってはラベルの表示事項を守りましょう。